

大学の授業をデザインする (第3-4回)

九州大学未来人材育成機構
長沼祥太郎



マイクロティーチングについて

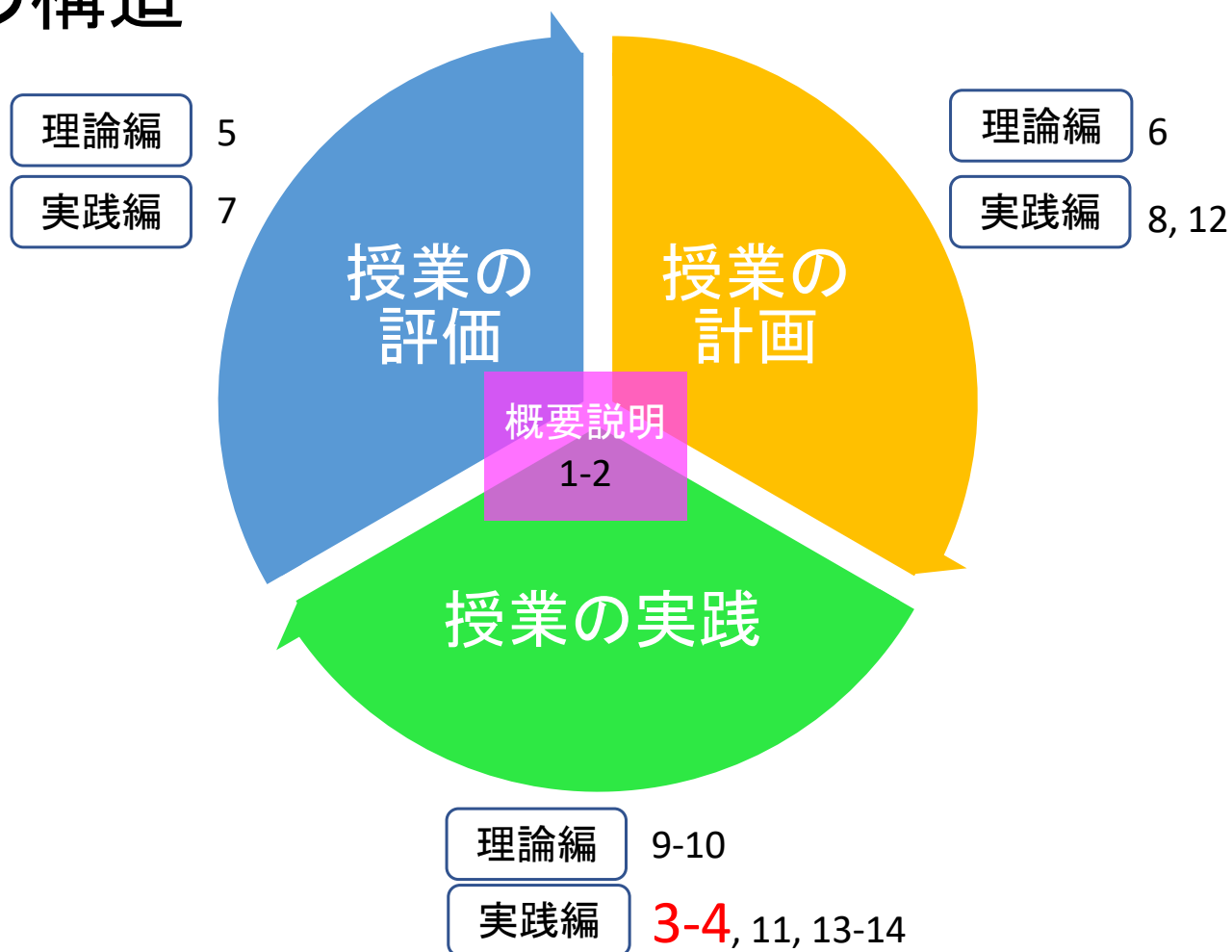
- 今日は、2コマかけて**マイクロティーチング（模擬授業）**を行います。

内容	<ul style="list-style-type: none">• 自分が将来大学で担当しそうな科目を想定• その中で一つの概念を取り扱う程度
形式	<ul style="list-style-type: none">• 一人15分<ul style="list-style-type: none">• 授業の切り出しではなく、15分間のミニサイズの授業• 対象は、一般的大学の1,2年生を想定• スライド提示あるいは板書など形式は自由
事前提出物	提示資料（pptなど）および板書案など

（注意事項）

- iPadで**撮影**します。
- 現在の**それぞれの授業スキル**を知り、**今後の授業改善に生かすための**ものです。
- 成績評価とは**無関係**です。
- 授業者以外は、「**その授業に参加している学生**」として授業を聞いてください。

この授業の構造



本日の学習目標

1. 自分が教室で教えるスキルの現状を知る

☑ 【自分の実践から】

2. 自分のスキルをより高める方法を最低3つ知る

☑ 【自分の実践から】 【他の受講生の実践を見て】

◆スキルは言葉で教えてもらうだけではなく、
見て「盗む・真似る」ものでもある

タイムスケジュール

内容	時間		備考
概要説明	10分		
マイクロティーチング	100分+10分 (20分 * 4-5人) *途中で10分休憩	15分 : 自分が将来大学で 担当しそうな科目 を想定し、マイクロティーチングを行う 5分 : • 教員 : フィードバックシート に記入 • 参加者 : ピア評価シート に記入する	
休憩	10分		
振り返り	20分		同じ部屋にいた人同士で意見共有
振り返り	10分		教員からのフィードバック
まとめと次回の話	5分		

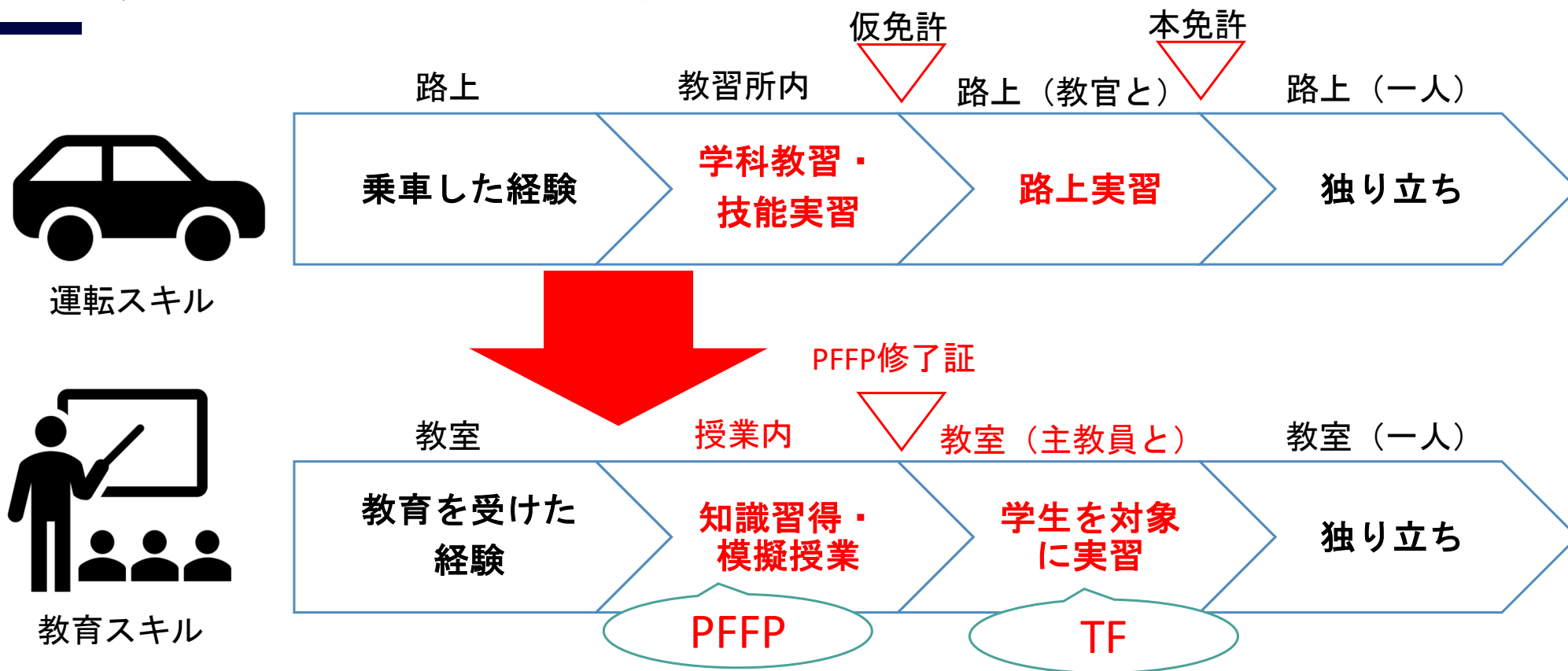
ピア評価シート

Q1	1	2	3	4	5
授業者の声が聞き取れた	1	2	3	4	5
授業者の説明・質問がわかりやすかった	1	2	3	4	5
学習者を見る視線・表情は適切だった	1	2	3	4	5
授業の内容は理解しやすかった	1	2	3	4	5
教材の提示の仕方が工夫されていた	1	2	3	4	5
授業の展開の仕方が工夫されていた	1	2	3	4	5
私はこのマイクロティーチングに集中することができた	1	2	3	4	5

Q2. 授業の中で、自分の授業にも取り入れたい、自分も見習いたいと思った点があれば、自由に書いてください。そのほか、授業の中でよかった点があれば、それも自由に書いてください。

Q3. 授業の中で、「自分だったらこうするな」等、改善案があれば自由に書いてください。

この授業の重要性：自動車学校との比較



→気づいた点は、どんなささいなことでも、現場に出る前の今のうちに、しっかりと本人に伝えることが大事！！

授業実践の評価(25%)

観点	レベル3 模範的	レベル2 発展段階	レベル1 標準的	レベル0 要改善
説明のわかりやすさ	説明は非常にわかりやすかった	説明はある程度分かりやすかった	何を伝えたいのかいまいちよく分からなかった	
動機付け	内容の面白さや重要性など、学生が授業を集中して聴きたくないような刺激を十分に与えた	内容の面白さや重要性など、学生が授業を集中して聴きたくないような刺激をある程度与えた	学生が授業を集中してききたくなるような刺激をほとんど与えず、淡々と授業を進めた	
学生の理解度の確認	タイミングと質の観点で、適切な理解度の確認が十分に行われた	タイミングと質の観点で、適切な理解度の確認がある程度行われた	適切な理解度の確認の機会は、多少はあるものの非常に限定的であった	レベル1を満たさないもの。
目標・構造と授業との整合性	以下のうち、3つとも達成されている。 ・目標と構造がともに提示されている ・目標と構造の質がともに高い ・授業と整合的である	以下のうち、2つが達成されている。 ・目標と構造がともに提示されている ・目標と構造の質がともに高い ・授業と整合的である	以下のうち、1つしか達成されていない。 ・目標と構造がともに提示されている ・目標と構造の質がともに高い ・授業と整合的である	

いかがだったでしょうか？

ペア・グループで意見交換

- お互いのスライドを見せて、
 - 「どこがわからなかったか」
 - 「どうしたらよさそうか」を話し合う

2人ペア：一人10分ずつ

3人グループ：一人7分ずつ

まとめ

- 今回は15分間で授業を行っていただきましたが、実際にはこれが90分になります（6倍）。
 - そしてそれが15回です。笑
- 今日うまくできなくても気にしないでください（今完璧だとこの授業の意味がないので）。持つべき目標は、次回のマイクロティーチングで今回の自分のパフォーマンスを超えることです。
- 「学習目標は何か（15分でどこまで成長してほしいか）」「学習目標に達成したことを確認しているか？」の二点に特に注意して次回MTを行なってください。
- 他の人の授業を見ること自体が、自分の授業をよくなる機会にもなります。今日見てみて、参考にしたいと思った授業は、ぜひ次回の自分の授業に取り入れてください。

DAY2の課題（締め切り：Moodleに記載）

- 最低一回1度自分の動画を見てください。
 - 2-3日中にはyou tubeの限定公開機能を使って、動画を共有します。
 - 自分の発言、行動が実際にどのようなものであったかを客観的に見る機会です。
- その後、「毎回のコメントシート」に記入してください。
 - DAY2に「毎回のコメントシート」を置いています。
 - 「教員からの評価シート」と「ピア評価の結果」は後ほど共有します。

DAY3 & DAY4の授業

- DAY3 : ①動画（計100分程度）、②小テスト（計20問程度）、③その次までの課題、の3つに取り組んでみてください。
- 質問があったり、意見交換したい時には、
 - You tubeのコメント機能
 - 教員のメール
 - 「毎回のコメントシート」
- DAY4 : 次回はZoomでお会いしましょう！！
 - ZoomのURLは、MoodleのDAY4に貼っています。